

病理検査学

1 単位 (必修) 3 年

Cytology and histopathological examination

香川 典子・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 廣川 満良・非常勤講師, 坂東 良美・准教授 / 病院

【授業目的】細胞診断学と病理組織標本の作製について学ぶ。

【授業概要】細胞診断学の基礎と疾患の病理・細胞形態学的診断のための基礎知識を修得する。また、病理検査の役割やその重要性について理解し、病理組織標本作製の手順について知る。

【履修上の注意】講義後の復習を必ず行うこと、形態診断学の学習にはアトラスは必見。なお機会があれば病理解剖の見学をします。

【到達目標】細胞診断学の基礎と病理検査の役割について知る。

【授業計画】

1. 病理組織学的検査法の意義、病理検査の材料 (担当 香川典子)
2. 病理組織標本作製法 1 固定, 切り出し (担当 香川典子)
3. 病理組織標本作製法 2 包埋, 脱灰 (担当 香川典子)
4. 病理組織標本作製法 3 薄切, 染色 (担当 香川典子)
5. 病理組織標本作製法 4 種々の染色 (担当 香川典子)
6. 病理組織標本作製法 5 免疫組織化学 (担当 香川典子)
7. 標本の整理と保管, 病理解剖 (担当 香川典子)
8. 細胞診断学の基礎 1 (担当 香川典子)
9. 細胞診断学の基礎 2 (担当 廣川満良)
10. 婦人科細胞診 1 (担当 香川典子)
11. 婦人科細胞診 2 (担当 香川典子)
12. 呼吸器細胞診 (担当 坂東良美)
13. 体腔液細胞診 (担当 香川典子)
14. 乳腺細胞診 (担当 坂東良美)
15. 甲状腺細胞診 (担当 廣川満良)

【成績評価】定期試験、授業に対する取り組み状況などを総合的に評価します。

【教科書】

- ◇ ~ 基礎から学ぶ ~ 細胞診のすすめ方 (近代出版)
- ◇ 臨床検査アトラス細胞診 (医歯薬出版)
- ◇ 新編臨床検査講座 病理学/病理検査学 (医歯薬出版)

【参考書】新編臨床検査講座 細胞診 (医歯薬出版)

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217752>

【連絡先】

- ⇒ 香川 (088-633-9065, kagawa@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ 坂東 (088-633-7066, yoshimi@basic.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL